もうすぐ一年生

元気よく入学を待つ子は百三十九人

よろこびの入学まであと一か月。子供たちはもちろん、おうちの方々も指折り数えて待っていられることでしょう。

交通事故にあわぬよう、病気やケガなどしないように、しっかり準備して、元気よく入学して下さい。

新入学の子供たちに一番大切なことは、「自分のことは自分でできるようになり、友だちとなかよしになって、毎日元気よく学校へ行く」ことだとされています。

各小学校ともこのことを重くみて、一日入学を実施して、親と子の理解を深め各家庭で十分しつけられるよう望んでいます。

和納小学校では、カルタあそびの要領でたのしくあそびながらひらがなを覚えられる「文字カードあそび」を取り入れて、お母さん方の工夫を求めており、その成果が注目されます。

黄色の帽子をプレゼント

村の交通安全対策協議会は、毎年の新入学児童に、黄色の通学帽を贈っていますが、今年も二月二十五日和納・岩室小学校、三月五日の間瀬小学校の一日入学の日に、教育委員会を通じてプレゼントされました。

岩室小学校

渡辺　和子　岩夫　石瀬
渡辺　公子　正　〃
渡辺　裕子　貞一　〃
有坂　登　光男　〃
有坂利香子　利喜　〃
棚橋　祐二　武夫　〃
岩崎　信康　豊司　〃
田中　妙子　只雄　〃
団原　淑美　敬　岩室
武藤　万弥　富男　〃
住吉　信隆　善祐　〃
吉原　保　清　〃
片桐　正己　文雄　〃
三富　薫　八郎　樋
三富　隆行　忠雄　曾
三富千賀子　勝弥　〃
田辺　弓子　仁造　〃
本間　郁子　文男　〃
児童　保護者　部落
上村　孝清　武夫　金池
寺沢　幸一　多一郎　〃
寺沢　誠　多一郎　〃
渡辺美穂子　智　〃
草野　靖　剛　〃
本間　武志　吉雄　〃
阿部　順子　明男　橋本
鈴木　晃　昇　〃
堀沢　信子　清　久保田
星野　正樹　彪一　〃
佐藤　佐利　清一　南谷内
堀越　彰　一夫　北野
堀越美和子　与喜衛白鳥
山上　栄　九二栄夏　井
田中　仁　征二　〃
阿部美智枝　仙市
田中　幸夫　勝美　〃
竹内　厚子　義家　〃
大沼　明弘　一　〃
阿部　千昭　善治　〃
山上　智春　忠正　〃
稲垣美津子　博　〃
遠藤　優子　元旦　〃
山上　和彦　輝也　〃
山上　晴美　玄一　〃
山田　和彦　清　西中
山田　晴美　武一　〃
山田真佐一　勝　〃
阿部　徹　元安　〃
小林　明美　高光　〃
朝妻　圭子　美則　西船越
竹内　勝利　正勝　〃
大森小百合　康司　〃
大森　靖　成治　〃
堀井　達雄　保　新谷
内山　正人　キヨ　〃

男二十九名
女二十七名　計五十六名

和納小学校

山上　雅人　吉郎　一区
瀬戸由美子　実　〃
中沢　健児　靖雄　〃
山内ゆかり　孝二郎　〃
山上　政治　昭六　〃
池上嘉奈子　秀雄　〃
須田留美子　幸夫　〃
関根　和夫　隆平　〃
佐藤　長栄　長作　〃
田中　祥一　太一　〃
早川　喜隆　喜三郎　〃
佐藤　源　源九郎　〃
安川　雅樹　俊三　〃
朝妻　信浩　正吾　〃
坂爪　博美　弘　〃
大岩　靖和　靖人　二区
海津　文彦　道彦　〃
岡島千鶴子　八代　高畑
中村八重子　栄一　〃

男二十九名
女二十七名　計五十六名

間瀬小学校

五十嵐斜子　善一　一区
伊藤　敏之　公雄　二区
柏木真由美　金一　〃
鈴木　修　喜久男　〃
玉橋　春文　牧子　〃
中村香代子　吉栄　〃
斎藤小百合　〃
田中　摩也　正吉　〃
田中　正　正義　〃
山川ゆかり　貞男　〃
会田　年三　次一郎　二区
近　恵　求　〃
斎藤　景子　嘉吉　三区
早川　葉子　岩男　〃
早川　広久　民広　〃
坂下あゆみ　恵一　〃
水倉　利佳　庄吾　〃
武田　和男　幸一　〃
羽生　直人　久一　〃
青柳小百合　正幸　〃
竹内　暢子　勉　〃
海津由美子　幸一　〃
加藤　和良　繁夫　〃
渡辺　正彦　正男　〃
武石優美恵　邦夫　〃
竹内　和美　猛　四区
加藤　早苗　栄次　〃
伊藤　光弘　公凱　〃
佐藤　直幸　清　〃
伊藤よし子　熙樹　〃
秋山　豊子　政次　〃
野水　康子　憲三　五区
竹内　美幸　登　六区
本間　義広　保　六区
池上　光浩　栄三郎　〃
野沢　美輪　清治　〃
小林　昭二　昭平　〃
中沢　正浩　信次　七区
伊藤　敏也　義美　〃
古沢　賢一　勉　〃
三島　守行　保雄　〃
竹内　正樹　清　〃
山田　敏司　五司　〃
山田　岳　達雄　〃
伊藤美和子　久春　〃
田所　秀雄　末徳　八区
丸山　和久　昇二　〃
草野　義人　義栄　〃
高綱　明　昇　〃
堀部　信明　信義　〃
安東　律子　幸康　九区
楡　義明　一郎　原
本田真寿美　孫市　津雲田
本多　克己　稔弘　〃
武田　辰夫　泰晴　〃
伊藤　正　正治　高橋
佐藤美穂子　忠義　〃
渡辺　敬嘉　春義　〃

男三十九名
女二十六名　計六十五名

近く農家意向調査実施

村の農業政策のもとになる重要な調査です。調査員がおうかがいしたら、よろしくご協力下さい。

〃この感激を忘れずに〃

小・中学校の卒業式

岩室中学校　三月十五日
岩室小学校
和納小学校
間瀬小学校　三月二十五日

中学校卒業生の動向

将来への夢に胸をふくらませて、晴れの門出を待つ今年の中学校卒業生は、

男　九十九名
女　九十三名　合計一九二名

それぞれの進路に希望を托し、さかんな斗志を燃やしている若者たちの成功を祈りながら、その進路希望状況をご紹介します。

●高校進学希望者

男　七四・八％
女　六九・九％
平均　七二・四％

●就職希望者

男　一五・一％
女　一二・九％
平均　一四・一％

●各種学校希望者

男　一〇・一％
女　一七・二％
平均　一三・五％

くらしと健康

着る　食べる　住む

寒さと共に、子供に一枚づつ多く着せて行き、つい脱がせる事を忘れて、厚着になりがちです。

厚着の習慣は、皮フを弱くし、病気にかかりやすい体を作ります。

毎日の気温に合せて、脱いだり着せたり、こまめに調節して下さい。

薄着で思う存分、戸外をとび廻れば、病気知らずの強い子に育つ事でしょう。

バランスのとれた食事をとりましょう。

バランスのとれている食事とは、六つの基礎食品を上手に組合せた食事を毎食とることです。

中でも発育期である子供の食事には、気をつけてやりましょう。

これから緑黄色野菜の多く出る季節です。

冬の間、不足していたこれらの野菜類を、油といっしょに食べるようにして下さい。

ポカポカと暖かい太陽が家の中を満たすようになると、ホコリが目立つようになります。

お掃除は、戸を充分に開け放ち、こまめにていねいにやり、ホコリの多かった冬の生活から脱け出しましょう。

又、時々、寒さがぶり返し、みぞれの降るような時には、血圧の高い人や、老人のいる家庭では、ストーブで暖房する事を心がけましょう。

健康管理

季節の変わり目で、気候の変化の激しい月です。

晴天の日は、厳しい冬の間に不足していた日光浴を思い切り致しましょう。

三月三日は耳の日です。普段から耳が悪くて放っておいた人は、この機会に受診しておきましょう。

又、春先には、眼や、皮フの病気が流行しやすいものです。乳幼児のいる家庭では、外から帰ったらウガイをしたり、手洗いをする習慣を身につけるように致しましょう。

労働と栄養のバランスを考え、村民体操を活用して下さい。（詳しい事は、公民館に御相談下さい）

『くらしと健康』の欄によせて

教育委員会

健康な身体を持つことはすべての人のねがいです。私たちは、今年の村の実行目標として、「体を鍛えよう」と打ち出されたことを歓迎すると共に、これを機会に、私たちの日常生活と健康が、どのようなつながりがあるかということを考えながら、これをテーマにこの欄を設けることにしました。

一年間連載の予定で、執筆は村の保健婦・栄養士にお願いしてあります。

「くらしの知恵」として役立たせて下さい。なお、この欄についてお気づきの点がありましたら、お知らせ下されば幸いです。

国民健康保険

被保険者証の更新

国民健康保険の被保険者証は、毎年一回検認し、二年ごとに更新することになっています。

今年はその更新の年に当りますので、四月一日現在で、新旧被保険者証の交換を行ないます。

後日、区長さんを通じて更新手続きをお願いしますのでご協力下さい。

コロニー建設愛の協力運動合同募金のお願い

コロニー募金

コロニー「白岩の里」建設資金募金運動は、五ケ年間続けられる計画で、今年はその二年目です。

一年目は、皆様方のご協力で、目標額十八万円に対して、二十一万五千八百九十七円という、多額の募金をいただきました。

今年の目標額は十万六千円です。厚くお礼申上げると共に、今年も変わらぬご協力を下さるようお願いします。

愛の協力運動募金

愛の協力運動とは、あやまちをおかした人たちの更生や、青少年の健全育成などに使うための、募金運動です。

目標額は八万円。この募金運動についても、コロニー募金と同じに、よろしくお願いいたします。

ありがとう

善意のご寄付をいただきありがとうございました。ご趣旨にそって、有効に使わせていただきました。

コロニー募金に

石瀬婦人会　一千七百円

社会福祉のために

寒念仏の浄財から

間瀬　高山卓爾さん　参千円
岩室　上村大心さん　参千円

銃砲刀剣類の登録審査会

最近、銃砲刀剣類の不法所持とか、不完全な取扱いや保管がもとで、事故や犯罪が頻発しています。必ず登録し、保管取扱いには十分ご注意下さい。

一、日　時　三月十五日　午前十時～午後三時
二、場　所　新潟県青年の家（新潟駅前弁天町三）
三、持参するもの
①登録を受ける銃砲刀剣類
②所轄警察署から交付を受けた「銃砲刀剣類発見届受理証」
③手数料　一件　四百円
④印かん
※持参の場合、厳重に包装して下さい。

「高校通信制生徒募集」

新潟高校通信制では、いま昭和四十六年度入学生を募集しています。

高校通信制は、働きながら勉強したい人、しかも年令・職業などそれぞれ異なる人々が、無理なく勉強でき、四年以上在学して規定の単位を修得すれば、高校卒の資格が与えられる制度です。

・入学資格
中学卒業と同等以上の学歴を有する者（四十六年三月中学卒業見込みを含む）
年令制限なし
・募集人員
卒業コース　約三百名
科目別コース　若干名（希望科目のみを学習）
・願書受付期間
二月二十日～四月十日迄
・願書請求（返信用封筒―二十円切手貼布）問い合わせ等、詳しくは新潟市関屋下川原町二、県立新潟高等学校通信制、又は岩室村教育委員会まで。

民謡連盟結成さる

最近民謡熱が高まり、村内各部落において、民謡愛好者によるグループが誕生しております。

これらのグループの結集の場として、会員相互の交流と親睦をはかり、一層の発展を期するため結成されたものです。

愛好者でグループをつくり、加盟申請書に記入して戴けば、簡単に加盟できます、新役員は次の通りです

会長　池上栄三郎
副会長　和田高明
　　石添勝三郎
　　篠原スイ
会計　吉田英夫
顧問　柏原チセ
　　市川サキ
　　和田タマ
　　久保田忠子

剣道愛好者募集

体育協会と銃剣道連盟が世話人になって、剣道愛好者のグループ作りを呼びかけています。

男女・年令問いません。

希望者は、公民館内体育協会事務局へどうぞ。

弥彦競輪従業員募集　男四十五才まで　くわしくは役場総務課へ